

朗読劇

# 「ガリバー旅行記」@睡鳩荘

(原民喜訳による)

子供の時、誰もが1度は目にした絵本の中のガリバーは、他にもこんな旅をしていたのです



「ガリバー旅行記」大正14年博文館

『ガリバー旅行記』が、一番好きだ。多くの人はこれを名文と思わないが、これは名文の域を乗り越えているから、普通の人には分らぬのである

—夏目漱石—



4度目の夏を迎える軽井沢演劇部、今年の新作は、イギリスの偉大なる風刺作家、ジョナサン・スウィフトが300年ほど前に書いた、漱石も絶賛している、名文!「ガリバー旅行記」です。日本では、子供向けの本として第1章「リリパット」が有名ですが、実はその先に、まだまだガリバーの奇想天外な旅は続き、江戸時代、鎖国時代の日本も訪れていることは、あまり知られていません。人間の尊厳、国の平和、長生きすることの意味、風刺文学の傑作は、今の私達に、大切なことを教えてくれます。戦後70年にあたる今年、広島原爆被爆作家である、原民喜がその翻訳に託した思いを探りながら、軽井沢演劇部、舞台俳優ならではの朗読劇「ガリバー旅行記」をお聞かせしたいと思います。

出演 山本芳樹 (Studio Life) 岩崎大 (Studio Life) 矢代朝子

## プログラム

A:「第1章 リリパット」「第2章 ブロブデインナグ」  
B:「第1章 リリパット」「第3章 ラピュタ」

※第4章は完結篇として、9月に東京の智美術館において公演予定です。

## 日時 2015年

8月8日(土)	13時開演 A	17時開演 B
8月9日(日)	13時開演 A	17時開演 B

(各回ともに開場は開演30分前、上演は2時間を予定)

■ 定員 各回50名 自由席

■ 料金 一般4000円 中学生以下2000円 ※軽井沢タリアセン入園料を含みます

■ 場所 睡鳩荘(軽井沢タリアセン内)



旧朝吹山荘 睡鳩荘(すいきゅうそう)

◆ 予約開始 5月18日(月) EメールとFAXで受け付けます ◆

■ 予約方法 メール、faxタイトルに「8月朗読会」とご記入頂き①希望日時②人数③お名前(フリガナ)④ご住所⑤返信用メールアドレス fax番号、ご連絡先電話番号を明記の上、お送りください。受付1週間以内に、確認メール、FAXを返信いたします。詳細はHP <http://www.karuizawataliesin.com> をご覧ください。

■ 予約先 軽井沢高原文庫 宛

Eメール	kogenbunko@yahoo.co.jp
FAX	0267-45-6626

軽井沢高原文庫 開館30周年

<http://www.karuizawataliesin.com>  
長野県北佐久郡軽井沢町塩沢湖202-3 TEL0267-45-1175

